植木病院だより

Vol.21
平成26年10月

発行所 〒861-0136 熊本県熊本市北区植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117
熊本市立 植木病院
発行人 内野良仁



暑さの厳しかった夏も終わり、秋らしく過ごしやすい季節となりました。

医療機関の診療報酬は2年に1度、改定されますが、この改定を通して国は医療制度改革を進めるという狙いがあります。今年度の改定では、「急性期から亜急性期、回復期等まで、患者さんが状態に見合った病床でその状態にふさわしい医療を受けることができるように医療提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築を図る」ことが目標の1つとされています。この地域包括ケアシステムとは，介護が必要になった高齢の方が、住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の五つのサービスを、一体的に受けられる支援体制のことであり、団塊の世代が75歳を超える2025年に向け、速やかな導入を求められているものです。当院では、これまでも急性期・慢性期疾患、療養の患者さんと共に、基幹病院等で急性期治療を終えた患者さんの受け入れも行ってきましたが、今回、地域包括ケアのために、高度急性期病院からの患者さんを受け入れる準備を進めているところです。



副院長 久米 修一

当院内科では多くの糖尿病、高脂血症、高血圧症の患者さんを診ていますし、4月からは消化器内科が2名体制となり、胃カメラや大腸ファイバー、ERCPという内視鏡的胆管膵管造影などの検査件数が増えています。それに伴い外科の手術件数も増加しています。整形外科では高齢化に伴い、骨折の患者さんの入院が増えています。

これからも住民の皆様のニーズに合わせた医療を提供していきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

診療情報便り

消化器内科より



今年４月より植木病院に勤務しております三原通晴と申します。専門は消化器内科で、当院勤務５年目の豊田直以医師と共に現在消化器内科を２名体制で頑張っております。

消化器内科は食道、胃・十二指腸、小腸、大腸疾患と、肝・膵疾患など守備範囲は多岐にわたっており、今後は特に以下の6項目



①逆流性食道炎の診断と治療
②ヘリコバクター・ピロリ感染症の診断と治療
③上・下部消化管出血の診断と治療
④胃がん、大腸ポリープ、大腸がんの診断と内視鏡治療
⑤胆のう、胆道、膵疾患の診断と治療
⑥肝疾患の診断と治療、特にＢ型肝炎の核酸アナログ製剤、Ｃ型肝炎のインターフェロン治療の導入

などを中心に、院長を含め４人体制の外科医師と連携を図りながら消化器疾患は植木病院で完結できればと考えております。



また、Ｃ型慢性肝炎は、Ｃ型肝炎ウイルスの感染により肝臓に炎症が起き、肝臓の細胞が壊れていく病気です。治療しないで放置すると、肝硬変、肝がんへと進む可能性があり、日本では毎年約３万人の方が肝がんで亡くなっていますが、その８割近くにＣ型慢性肝炎が関係しています。

現在、わが国にはＣ型慢性肝炎に感染している方が150～200万人いると推測され、２１世紀の国民病と言われていますが、このうちかなりの割合の方がウイルスに感染していることに気づいていないと考えられています。

Ｃ型慢性肝炎に対する治療法は進歩しており、早期に発見し適切な治療を受ければ肝硬変や肝がんの発症を防ぐことが出来るようになってきました。

当院においても「病診連携」と「医療費の公的助成制度」を利用しながらインターフェロン治療（２剤併用方法、３剤併用方法）の導入を施行していきたいと考えております

診療部長　三原　通晴

診療情報便り

脳神経外科より

“頭痛,めまい”でお困りの方へ



当院では第2・第4木曜日に、熊本大学医学部付属病院脳神経外科より非常勤医師を招き外来診療にあたって頂いております。日常よくみられる“頭痛、めまい”の診療も行っておりますので、お困りの方は一度受診されてみられてはいかがでしょうか。（要予約）

他医療機関からの御紹介も可能です。

▶▶▶お問い合わせは　電話096-273-2111　脳神経外科外来　担当者まで

第9回救急症例検討会を開催しました

平成26年7月17日(木) 17時30分より当院会議室において「第9回救急症例検討会」を開催致しました。

救急症例検討会とは、植木消防救急隊と当院スタッフが参加し、双方の知識と意識の向上と連携を深め、充実した救急医療を地域の皆様に提供できるようにすることを目的に平成11年から年3回開催しております。植木地域で発生した救急症例について救急隊員が症例提示を行い、担当医師から入院後の臨床経過及び確定診断と救急搬送過程における課題などが述べられ、隊員・病院職員が質疑応答・意見交換する形式となっています。



今回は「交通外傷による頚椎損傷」をテーマに活発な意見交換が行われました。当院は二次救急指定病院として、今後も救急隊員と協力し合いながら、地域医療に貢献していかなければならないと考えております。このような機会を継続しながらお互いの理解や知識の向上につなげていきたいと思います。

救急対策部会　委員長　廣田晋一

外来からのご案内



健　診　科

1）人間ドック（通院２日コース　日帰りコース）
2）生活習慣病予防健診
3）企業健診
4）特定健診
5）健診
6）各種助成の健診（熊本市からの助成金有り）
　①乳がん健診
　②大腸がん健診
　③肝炎ウィルス検査

▶▶▶お問い合わせは　電話096-273-2111　医事班（内線101）まで

特 殊 外 来

フットケア外来のご案内（要予約）

内科外来では、糖尿病患者さんのためのフットケア外来を行っております。専門医と糖尿病療養指導士・フットケアの資格持つ看護師が中心となり行っております。

禁煙外来のご案内（要予約）

平成23年より禁煙に関する総合的な指導及び治療管理を行う禁煙外来を行っております。是非ご活用ください。

▶▶▶お問い合わせは　電話096-273-2111　内科外来　担当者まで

外来診療のご案内

（平成26年10月1日現在）

診療科＼曜日		診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	第一診察室	勇　聡	勇　聡	勇　聡	勇　聡	三原通晴
		第二診察室	豊田直以	三原通晴	一森伸二	一森伸二	一森伸二
		第四診察室			呼吸器担当医	豊田直以	
循環器内科	午前	循環器診察室	廣田晋一	廣田晋一	大学医	廣田晋一	大学医
外科	午前	第一診察室	松尾彰宣	久米修一	内野良仁	久米修一	田中洋平
整形外科	午前	整形診察室	紫垣光久	紫垣光久	紫垣光久	紫垣光久	紫垣光久
脳神経外科（第2・4木曜日）	午前	脳外科診察室				大学医	
禁煙外来	午前	外科診察室	担当医（PM）	担当医（AM）	担当医（AM）	担当医（AM）	
午後　総合内科	午後	外科診察室	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
フットケア外来	午後	外科診察室				担当医	

※　脳神経外科は第２・第４木曜日の午前中のみです。
※　水曜日午前の呼吸器専門外来は熊本市民病院からの派遣医のため、時間的制約がありますので、事前の予約をお願いします。
※　当院では、再診予約制を取っております。診察時に次回予約を行って下さい。
　　また、予約変更の電話については、平日午後（13：00～17：00）にお願いします。
※　午後の総合内科は内科系医師が担当します。

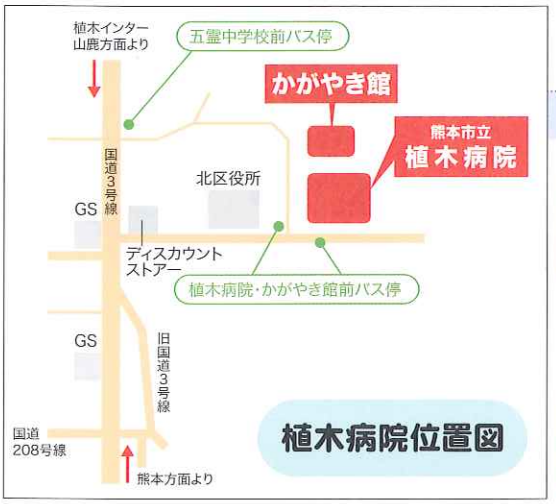
診察受付時間：平　日／8:30～11:30
　　14:00～16:00
休　診　日：土曜日・日曜日及び祝祭日
　　年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※ 急患の方はこれに限らず24時間対応致します。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」がございますので、ご活用下さいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
電話：TEL 096-273-2111（代表）
FAX 096-272-2117（代表）



交通アクセス

路線バス　九州産交バス：北区役所・小野泉水　行
熊本電鉄バス：北区役所　行
いずれも「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

循環バス　ゆうゆうバス（熊本電鉄バス）植木循環ルート
「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

乗用車
- 熊本市中心部より30分
- 山鹿市中心部より30分
- 九州自動車道　植木インターから10分

編集後記

昼間はまだまだ暑いですが、朝夕はだいぶ涼しくなってきました。今年は全国的に予想のつかない異常気象になりましたが体調をくずさないようにしましょう。今回で病院だよりもVol.21号になりました。今後も植木病院での新しい取り組みや当院を多くの方々にご利用して頂きやすいようにこの広報誌でお知らせしていきます。

新しいスタッフとともに、地域の皆様に安心と満足を提供できる病院をめざし頑張っていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

看護師　M・T